

長野県 PTA 連合会第 2 回常任理事会 9 月 4 日(金)に開催されました。

熊谷会長から、前日発表されたユニセフの「子どもの幸福度調査」のお話があり、海外と日本の違いについて経験を交えた話がありました。また、関東ブロックの PTA 会長会議の報告の中で、他都県のコロナ禍における活動のデジタル化などについての報告もありました。各委員会の報告では、それぞれの委員会の委員長が第 2 回の委員会の様子や今後の取組について報告があり、それぞれについて意見交換がなされました。コロナ禍における PTA の会合や活動のあり方については、日本 PTA 全国協議会の出していただいた資料を活用して、感染防止に配慮した会議や活動の実施を考えていくことになりました。また、会合についてもズームなどを使用したオンライン会議の行い方を周知して、会員の皆様が利用できるようにしたいという話し合いもされました。近日中に、長野県 PTA 連合会の HP に アップしたいと思います。

今後も、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、各委員会の活動や研修会などを実施していききたいと思います。(事務局)

